

# 福生市議会 **FUSSA** だより

No.199

発行 福生市議会  
平成27年10月25日

〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042 (551) 1511 (代表)  
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

## 平成27年 第3回定例会



▲横田基地内の少年たちも参加

▲四五都市連絡協議会(登別市・守山市・福生市)スポーツ交流事業として開催された少年軟式野球大会

# 平成26年度各会計決算を認定 地方税財源の拡充に関する 意見書を提出

平成27年第3回定例会は、9月1日から9月29日まで会期29日間で開催され、16名の議員による一般質問が行われ、条例改正など市長提出議案17件、委員会提出議案1件、陳情が審議されました。

### 本会議の経過

- ▼1日目(9月1日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を29日間と決定しました。続いて、5名の議員が一般質問を行いました。
- ▼2日目(9月2日)は、5名の議員が一般質問を行いました。
- ▼3日目(9月3日)は、5名の議員が一般質問を行いました。
- ▼4日目(9月4日)は、1名の議員が一般質問を行い、16名の議員の一般質問が終了し、続いて、
- ▼5日目(9月29日)は、最終日で、委員会へ付託された議案15件と新たに提出された議案2件をそれぞれ可決・認定・同意となりました。



### 委員会提出議案第4号 地方税財源の拡充に関する意見書

真の分権型社会を実現するためには、国と地方の役割分担を明確にし、地方がその責任と権限に応じた役割を果たせるよう、地方税財源の拡充を図る必要がある。

しかし、国は、平成26年度税制改正において、地方人特別税・地方法人特別譲与税を継続するとともに、地方の貴重な自主財源である法人住民税の国税化を新たに導入し、消費税率の10パーセントへの引上げ時には、これをさらに進めることとした。また、6月末に決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」においても、「地方の税収増が見込まれる中、『税制抜本改革法』を踏まえ、地域間の税源の偏在を是正する方策を講ずる」とされており、法人住民税の国税化のさらなる拡大や他の偏在是正措置の導入の可能性が危惧される。こうした措置は、地方税財源の拡充につながるが、地方の自立そのものを妨げ、地方分権の流れに逆行するものである。

現在、福生市には、子育て・教育環境の整備、福祉・医療の充実、老朽化した公共施設の維持・更新、防災力の強化など、膨大な財政需要が存在している。地方自治体が、こうした多岐にわたる課題に適切に対応し、充実した住民サービスを提供していくためには、需要に見合う財源の確保が不可欠であり、地方財政が抱える巨額の財源不足という問題は、限られた地方税財源の中での財源調整では根本的な解決を図ることはできない。

よって、福生市議会は、国会及び政府に対し、地方税の根本原則をゆがめる地方法人特別税・地方法人特別譲与税と法人住民税の国税化を直ちに撤廃して地方税として還元するとともに、不合理な偏在是正措置を新たに導入することなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、社会保障・税一体改革担当大臣、経済財政政策担当大臣、地方創生担当大臣、衆議院議長、参議院議長)

### 主な内容

可決された案件	2面
平成26年度決算審査	3面
一般質問	4~6面
委員会の審査	7面
特別委員会活動	8面

# 可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

番号法の施行に伴い、通知カード及び個人番号カード再交付に係る手数料を定め、住民基本台帳カードの交付を廃止するもの。

## ◎福生市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の減免に係る申請期限を改めるもの。また、総務省からの身体障害者等に対する軽自動車税の減免に係る申請期限の見直しのあわせんを受け市税、国民健康保険税と同様に改正する。

## ▽福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)の施行に伴い、市が保有する個人番号を含む個人情報である特定個人情報について、適正な取扱いが確保され、開示等を実施する措置を講じるため改正するもの。

## ◎福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、徴収及び換価猶予に関する規定を定めるとともに、市民税等の減免に係る申請期限を改めるほか、個人の市民税の寄附金控除額に係る申告の特例等の規定を整備するもの。

## ◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、引用する規定を整備するもの。

## ▽福生市手数料条例の一部を改正する条例

平成26年度福生市一般会計決算認定について 予算現額は、当初予算額に6回の補正を行い、歳入歳出ともに232億8449万2千円となった。歳入決算額は、235億4652万5657円で、予算現額に対する収入率は101.1%となり、前年度比1.8%の増。歳出決算額は、224億2453万7477円で、執行率は96.3%、前年度比1.9%の増で歳入歳出差引残額は11億2198万8180円となった。

平成27年度福生市一般会計補正予算(第2号) もくせい会館建設事業、防災食育センター整備事業及び決算剰余金の積立などにあたり、歳入歳出予算、併せて債務負担行為並びに地方債を補正する必要が生じたため、歳入歳出予算の総額にそれぞれ12億8593万5千円を追加し、241億518万円とするもの。

平成26年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 平成26年度の繰越金の確定とその繰越金を基金へ積み立てるため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6317万5千円を追加し、17億8382万3千円とするもの。

平成26年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について 予算現額は、当初予算額に1回の補正を行い、歳入歳出ともに11億782万2千円となった。歳入決算額は11億534万530円、予算現額に対する収入率は99.8%で前年度比8.0%の増。歳出決算額は10億7688万5679円で、執行率は97.2%、前年度比11.3%の増で、歳入歳出差引残額は2845万4374円となった。

平成26年度福生市下水道事業会計決算認定について 予算現額は、当初予算額に1回の補正を行い、歳入歳出とも18億426万9千円となった。歳入決算額は17億727万9928円で、予算現額に対する収入率は98.3%、前年度比6.9%の増。歳出決算額は16億7960万5654円で、執行率は93.1%。前年度比で9.4%の増となり、歳入歳出差引残額は9317万4274円となった。

福生市教育委員会委員の任命について 渡辺浩行氏の任期満了に伴い、同氏を再任することに同意するもの。

福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について 佐藤正明氏の任期満了に伴い、同氏を再任することに同意するもの。

教育は、中学校給食実施に向けた取り組みは大きい評価だが、教育条件整備や経済的弱者対策、少子化・人口減少対策への取り組みの弱さなど、大きな問題を抱えていることから、反対する。



▲マイナンバーの通知をお知らせするチラシ

# 討論

## ●平成26年度福生市一般会計決算認定について

アベノミクスは市民生活の先行きを一層不安にさせ、安倍政権の暴走が続いた。基地機能強化も一層進み、市内住宅地上空の飛行訓練増加は深刻で、今こそ基地撤去を求める立場に立つことが求められる。CO2削減、再生可能エネルギーの活用については、もっと大胆に市民にアピールできる取り組みを期待していた。中小企業、商店や小規模事業者の多くが耐えがたい状況に追い込まれている現状や、市民生活を守ることに、対応不十分と言わざるを得ず、敬老金支給削減も、高齢者への感謝が感じられない。子育て中の若い方々も非正規雇用で追い込まれており、給食費無料化などで応援すべきであった。駅前自転車駐車場無料化や循環バスなど、生活しやすさを提供する点でも不十分であった。

平成26年度一般会計決算の歳入総額は前年度比1.8%増、歳出総額は同1.9%増で、実質収入額は約11億1717万円となった。当年度予算執行状況は収入率101.1%で、これは市民税等の収納強化、税外収入確保の努力や、景気の回復基調なども要因となった。大規模事業を除くと第5次行政改革大綱の目標に達しており、評価する。大規模事業では、防災食育センターの平成29年9月稼働を目指して積極的に取り組んでいる。また、第4期総合計画、前期基本計画の最終年として進捗評価、現状と課題の整理を行い、重点施策や今後の方向性を明確にした。行政評価実施要綱に基づく施策評価では、明確化した課題に対する基本事業の修正を行い、修正後期基本計画に反映した。

教育施策では学力向上も確認でき、教育センター事業では不登校に関する取り組みで効果も出た。効果的・効率的な施策の実施が確認でき、オール福生で取り組む姿勢も表れた。市長、教育長の積極的な姿勢も大いに評価し、賛成する。

そのほか次の議案に対しても討論がありました。 ●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例 ●平成27年度福生市一般会計補正予算(第2号) ●平成27年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) ●平成26年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

# 平成26年度 決算の概要

今回の定例会に、平成26年度一般会計決算及び4つの特別会計決算が提出されました。

一般会計決算については、本会議において17名で構成する決算審査特別委員会を設置し付託・審査されました。

また、特別会計決算については、建設環境委員会、市民厚生委員会に付託・審査され、それぞれ原案のとおり認定されました。

## 一般会計決算の審査から

### 決算の特徴は

問 平成26年度の決算の特徴について伺いたい。

答 歳入は235億4700万円、前年度比1.8%増、歳出は224億2500万円、前年度比1.9%増。翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は11億1700万円、単年度収支413万円であった。また、実質収支率は9.8%で、26年平均の実質収支額は15億6600万円、多い方から15番目、率では2番目となった。実質収支額が前年度より増加した要因は、歳入の収納対策強化の継続や新たな自主財源の確保、歳出では、効率的な予算執行を行ったことによる。

### 市民税課税の取り組み状況と傾向の分析は

問 平成26年度の市民税

問 平成26年度の市民税173万2千円ほど増額

### 東京都町村総合交付金の増の理由は

問 東京都町村総合交付金が、平成25年度の決算に対して3.6%、4

### 固定資産台帳整備については

問 平成26年度に整備した固定資産台帳での価格評価は。

答 固定資産の評価方法は資産の取得年度により分かれており、昭和60年度以降のものは取得原価で評価している。また、昭和59年度以前のものについては再調達原価で評価している。

### 再任用職員の配置、業務内容は

問 再任用職員の配置と業務内容は。

答 平成27年3月31日現在34名で、内訳は短時間再任用職員32名、フルタイム再任用職員2名で、事務職31名、技能労務職3名。事務職では、部長で退職した職員は参与として退職時の部に配属。課長以下で退職した職員は、意向調査を行い、希望を考慮して配属先を決めている。

### 子ども子育て審議会の構成と内容は

問 審議会委員の構成と会議の内容は。

答 学識経験者が大学教授1名、保育関係者が福生市保育協議会より1名、生市保育協議会より1名、教育関係者が福生市私立幼稚園連合会と福生市公立小学校長会の各1名、関係行政機関職員が西多摩保健所と立川児童相談所の各1名、事業主の代表者が民間企業より1名、子ども・子育て支援事業の従事者が福生市社会福祉協議会と児童館指定管理者の各1名、幼稚園と保育園及び学童クラブへ通う児童の保護者各1名、公募2名の計14名で、子ども・子育て支援事業計画策定に係る審議と答申、平成27年4月からの保育料設定について検討した。

### 美しいまちづくり条例啓発の取り組み状況は

問 平成26年4月から路上禁煙区域が指定されたが、マナーアップ指導員による取り組み状況は。

### 美しいまちづくり条例啓発の取り組み状況は

問 平成26年4月から路上禁煙区域が指定されたが、マナーアップ指導員による取り組み状況は。

問 平成26年4月から路上禁煙区域が指定されたが、マナーアップ指導員による取り組み状況は。

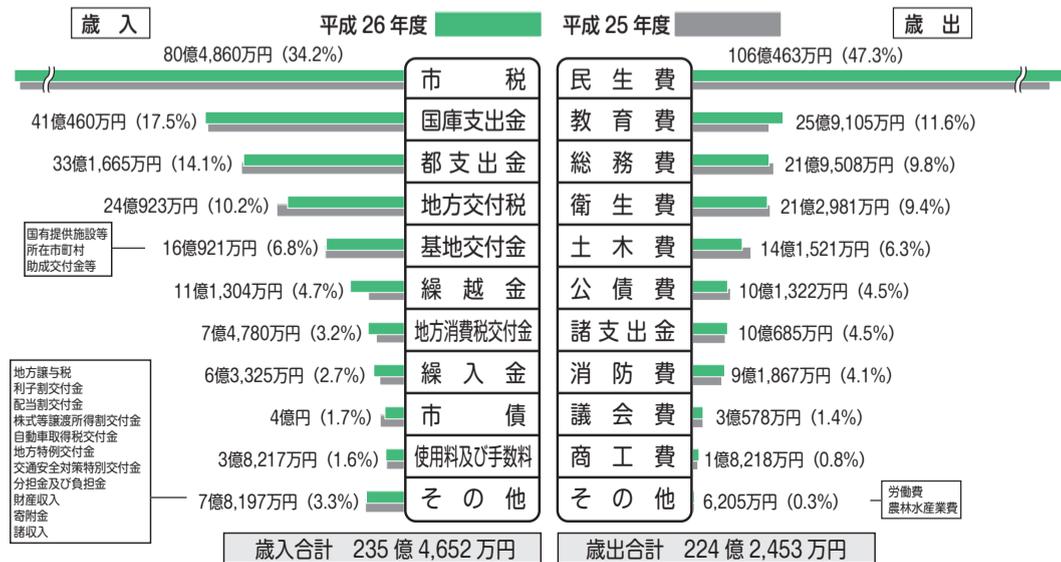


▲平成26年度一般会計決算を起立多数で認定

## 平成26年度 各会計別決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額(翌年度繰越額)
一般会計	235億4,652万5,657円	224億2,453万7,477円	11億2,198万8,180円
特別会計			
国民健康保険特別会計	72億72万6,562円	68億6,477万7,248円	3億3,594万9,314円
介護保険特別会計	36億8,632万405円	35億4,754万1,956円	1億3,877万8,449円
後期高齢者医療特別会計	11億534万53円	10億7,688万5,679円	2,845万4,374円
下水道事業会計	17億7,277万9,928円	16億7,960万5,654円	9,317万4,274円
総合計	373億1,169万2,605円	355億9,334万8,014円	17億1,834万4,591円

## 平成26年度 一般会計決算の款別内訳 ( )内の数字は合計に占める割合



問 マナーアップ指導員

答 マナーアップ指導員には、ポイ捨て等の防止及び収集や指導、啓発活動もお願いしており、福生駅を中心にチラシやポケットティッシュの配布、環境フェスティバルや産業祭でチラシ等を配布し、条例の周知に努めている。昨年度の配布回数は11回。平成27年2月からは、定期的に毎週金曜日の1時間、福生駅でポケットティッシュの配布等、指導員の周知活動を行っているが、ポイ捨てが悪化の傾向にある箇所について

### 拝島駅自由通路管理費負担金については

問 昭島市との負担割合と市が負担する952万5663円の内訳は。

答 管理費の主な内訳は、消耗品、電気料金、上下水道料金、清掃や昇降機保守に係る委託料、修繕料、建物の損害保険料等で計3322万4285円である。管理費から広告収入を差し引きその6.5%を事務費とし、

### 中央体育館のバリアフリー化の検討は

問 平成26年度中に、中央体育館のバリアフリー化について検討したのか。

答 中央体育館は利用者、利用団体とも年々増加し、

計上した管理経費合計は3175万2212円であり、その30%分の952万5663円を市が負担した。なお、負担割合は、橋上駅舎を含めた拝島駅の建物面積の約30%が福生市域内にあることから、30%となっている。また、熊川地域体育館、福生地域体育館については、バリアフリー対策済みで、障害のある方の運動会など、目的、用途に合わせてご利用いただいている。

平成18年度には耐震工事も終え、安心してご利用いただいている。しかし、エレベーター等のバリアフリー対策が未整備で現在も検証中である。なお26年度は、階段の手すりが老朽化により破損したことに伴い修繕を行った。

### 福生市でのICT教育の取り組み内容と成果は

清水 義朋 議員

質問 タブレット端末を使ったICT教育の取り組みとその成果は。

教育長 本市の教育委員会、大学、企業の産官学のチームで、「家庭学習におけるタブレット端末活用と学力向上効果」について、実証研究を行っている。

小学校第3学年児童を対象にした実証研究により、家庭学習の状況が可視化でき、教員の授業改善につな



▲福生第五小学校でのタブレット端末を使用した指導

### 福生消防署建て替えの経緯と市の対応について

杉山 行男 議員

質問 福生消防署の建て替えの経緯と新庁舎建設中の仮庁舎の対応は。

市長 築後44年の庁舎は老朽化し、プレハブ棟増設や大型消防車の導入で、訓練スペース等の確保が難しい。庁舎の移転や高層化、扶桑会館との合築、複合化も協議してきたが、基準に合わないことから、扶桑会館を移転して必要基準用地を無償貸付けする。新庁舎建設中の仮庁舎用地は、



▲建て替えが予定されている福生消防署

### 子ども・子育て支援新制度移行後の学童クラブについて

大野 聡 議員

質問 学童クラブは子ども・子育て支援新制度で基準が変更された。待機児の状況や運営への影響は。

市長 小学6年生まで対象者が拡大し、9月1日現在、2クラブで27人の待機児が出ている。児童1人当たりの専用区画面積1.65平方メートルの基準を6クラブが満たさず、また、1クラブを概ね40人とする基準を5クラブが超えていることから、



▲多くの学童が利用するわかぎりクラブ

### 障害の早期発見と障害児保育支援の取り組みについて

幡垣 正生 議員

質問 障害を早期に発見する乳幼児健診の推進、保育施設の受け入れや継続支援の状況は。

市長 乳幼児健診では医師のほか多職種の連携により、発達等に課題があれば保護者に寄り添い専門機関につなぐ等支援し、障害児が入園した保育園では、他の子との生活を通し成長できるよう支援計画を立て就学へ向けては、保護者相談や学校と



▲情報共有で連携支援に努めている。

### 認知症の早期発見や診断、予防等にどう取り組むか

青木 健 議員

質問 認知症は早期の発見と診断、適切な対応で進行を遅らせることもできる。市はどう取り組むのか。

市長 認知症の早期からの家庭訪問、認知症コーディネーター配置や職員増員で本人や家族の支援を図るほか、サポーター養成講座や講演会開催を通じて市民を啓発し、若年認知症を早期に発見すべくヘルスチェック事業で脳年齢を測定したり、健



▲認知症サポーター養成講座の様子

## 一般質問 (要旨)

### 市政のここが聞きたい

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式(一括と一問一答の併用)のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし4ページから5ページまでに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載してあります。

詳しくは、11月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館及び福生市ホームページからご覧ください。

### 五日市街道拡幅と基地引込線踏切への信号機設置について

乙津 豊彦 議員

質問 五日市街道の拡幅と、横田基地引込線踏切に信号機を設置する事業の現況は。

市長 慢性的渋滞解消に向けた4車線化要望活動により、東京都は五日市街道の計画幅員等を見直し、平成30年度の事業認可を目指している。横田基地引込線踏切への信号機設置は、関係機関との協議をもとに米軍と協議し、大筋で同意が得られた。



▲信号機設置が望まれる五日市街道の引込線踏切

### 牛浜駅自由通路の維持管理と駅名表示について

町田 成司 議員

質問 牛浜駅自由通路などの維持管理の状況は。また、通りから見て来訪者にもわかりやすい駅名表示を。

市長 自由通路は、床洗浄等による清潔保持、エレベーター・エスカレーターは、定期保守点検による安全確保に努めている。駅名表示は、エスカレーター入口付近に表示しているが、市の公共サイン整備方針に基づき、案内標識の設置や路面標示



▲牛浜駅西口から見た自由通路

### 福生消防署建て替えに伴う用地提供について

田村 正秋 議員

質問 福生消防署は、災害対応拠点だが、狭くて支障を来している。建て替えの内容について伺う。

市長 建物の老朽化、災害対策の強化から、東京都は現行よりも敷地面積を拡大した建て替え計画を策定し、本市に用地確保の依頼があった。福生駅西口市営駐車場を解体し、扶桑会館を移転することで、消防署に隣接した敷地を無償で貸し付けるこ



▲消防署建て替えにより提供される扶桑会館用地

### 富士見通り拡幅と周辺地域のまちづくりについて

佐藤 弘治 議員

質問 福生駅と東福生を結ぶ富士見通り拡幅について、周辺地域のまちづくりの基本的考え方を伺いたい。

市長 富士見通りの沿道は、本市商業の中心を担う地域として道路拡幅整備と一体的な街並み形成を進めていきたい。今後については、市や地元住民、専門家等で構成する「まちづくり協議会」の組織が必要で、勉強会などを開催し、まちづくりに



▲中心的商業地域として整備を進めていく富士見通り



平成27年 第3回  
福生市議会定例会

**一 般 質 問**

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式（一括と一問一答の併用）の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (併用)	1 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)国からの説明及び現在までと今後の対応について 2 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）について (1)マイナンバー制度に伴う事務事業について (2)特定個人情報保護評価について (3)通知カード、個人番号カードの発行について (4)市民、小企業及び個人事業主への周知徹底について 3 道路行政について (1)五日市街道の拡幅及び引込線踏切に信号機を設置する事業の状況について	⑨ 青木 健 (一問一答)	1 認知症に関する施策について (1)早期発見・診断、予防等の取り組みについて (2)認知症サポーター事業について (3)学校教育等における認知症の人を含む高齢者への理解の推進について 2 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援について (1)特定不妊治療費の公費助成について (2)乳幼児とその家族が安心して外出できる環境の整備について 3 政治参加に関わる諸課題について (1)主権者教育の取り組みと投票所の拡充について
② 町田 成司 (一問一答)	1 災害対策について (1)避難所等の管理運営について 2 牛浜駅について (1)牛浜駅のメンテナンス及び駅名の表示について 3 福生駅西口再開発について (1)都市計画マスタープランの進捗状況と中心市街地活性化について	⑩ 三原 智子 (一括)	1 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）について (1)市民への周知について (2)市民への対応について 2 多文化共生と国際理解の推進について (1)国際理解教育の推進について (2)市民に向けた国際理解の推進について
③ 田村 正秋 (一括)	1 自由広場の活用について (1)自由広場の建築計画について (2)自由広場の現在の利用状況の継続について 2 福生消防署建替えに伴う用地提供と扶桑会館の移転等について (1)福生消防署の建替計画と扶桑会館の今後について (2)学童クラブの併設について 3 社会保障・税番号制度について (1)通知カードの送付、個人番号カードの交付の内容と個人番号カードの効果や問題点について 4 第65回福生七夕まつりの取り組みと効果について	⑪ 五十嵐 みさ (一問一答)	1 福生市職員等の人材育成について (1)第5次行政改革大綱における人材育成の評価について (2)福生市の求める職員像について (3)職員の研修について 2 2020年に向けた取り組みについて 3 子どもの感染症について (1)感染症の把握について (2)感染症の早期探知システムについて
④ 佐藤 弘治 (一括)	1 富士見通りの拡幅とその周辺地域のまちづくりについて (1)富士見通り拡幅等の進捗状況について (2)拡幅と周辺地域のまちづくりの基本的な考え方について 2 東福生駅の自転車等駐車場について 3 総合防災訓練について (1)実績と基本的な考え方について (2)学校及び地域の防災意識の醸成、向上とその二者の連携における市行政の役割について (3)防災教育の現状等について 4 ソーシャルメディアの活用とシティセールスについて	⑫ 武藤 政義 (一括)	1 総合戦略について (1)進捗状況について 2 サイクルシェアリング事業について (1)意義目的について (2)本格実施以降の状況について 3 青少年海外派遣事業について (1)本年度の事業で得られた成果について
⑤ 清水 義朋 (一括)	1 片倉跡地について (1)片倉跡地の現状とここまでの経緯について (2)今後の活用について 2 ICT教育について (1)ICT教育のここまでの取り組みと成果について (2)今後の推進について 3 英語教育について (1)英語教育の推進について	⑬ 堀 雄一朗 (併用)	1 自転車走行の安全について (1)ペダル付き電動自転車について (2)交通安全教室について 2 教育委員会改革について (1)総務企画部門について (2)子育てと教育を一元化した体制とすることについて
⑥ 杉山 行男 (一括)	1 福生消防署の建替えについて (1)建替えの経緯と対応について 2 青少年健全育成夏季対策事業について (1)実施状況と効果等について	⑭ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)CV-22横田基地配備をどう捉えるかについて (2)CV-22配備準備が進んでいるのではないかを問う (3)MV-22飛来情報が直前であることについて (4)この間の航空機事故等の教訓から学ぶことについて (5)無通告での訓練が常態化していることについて (6)市街地の真ん中にある横田基地返還について 2 福生市緑の基本計画について (1)福生市緑の基本計画の取り組み状況について
⑦ 大野 聡 (一括)	1 学童クラブについて (1)子ども・子育て支援新制度移行後の運営について (2)今後の整備方針等について 2 公園等の維持管理について (1)維持管理の現状について (2)市民からの苦情等の対応について (3)緑の基本計画について 3 公共サイン整備方針について (1)方針策定後の整備状況について (2)今後の整備計画について	⑮ 池田 公三 (一問一答)	1 「安全保障関連法案」と福生市への影響について (1)「安全保障関連法案」と横田基地の機能強化、市民の安心・安全について 2 就学援助を真に必要としている子どもに支給されているか (1)生活保護基準引き下げによる就学援助打ち切りの児童・生徒について 3 学校給食費を無料化することについて (1)現行の就学援助で、福生市の低所得者世帯をカバーできているか (2)子育て世代の定住化対策・少子化対策として有効ではないか
⑧ 幡垣 正生 (併用)	1 第6期介護保険事業計画について (1)地域包括支援センターの機能強化の現状について (2)認知症コーディネーターの現状について (3)認知症サポーターの養成について 2 障害の早期発見と障害児保育支援について (1)乳幼児健康診査の推進、保育施設の受入れ、継続的計画的な支援の状況について 3 児童・生徒の健全育成について (1)いじめ防止に対する取り組みについて	⑯ 原田 剛 (併用)	1 健康づくりについて (1)健康づくり推進員について (2)口腔衛生について 2 生活困窮者自立支援について (1)現状及び対応について (2)任意事業について 3 特殊詐欺について (1)現状について (2)対策の取り組みについて

# 委員会の審査から

## 建設環境委員会

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案の審査が9月15日、16日、17日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

それから、横田基地対策特別委員会及び議会改革に関する特別委員会が9月18日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

### 1号

問 平成26年までに積み立てた基金と、今後の基金の積み立ては。

答 平成26年度末現在高は5億8700万1845円、汚水管更生事業で不足が見込まれる16億円に達するまで積み立てる。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第2号)  
(歳出予算のうち建設環境委員会所管分)

問 防衛施設周辺道路整備事業費が、増の理由は。

答 人件費単価が1・3から1・9%、材料費単価が2・4から14・6%上昇などによる。

問 町会・自治会合併特例交付金の基準は。

答 合併前の町会数、町会内の組数、町会世帯数を基準にする。

◎平成27年度福生市下水道事業会計補正予算(第



▲都で行う都道整備工事(志茂地区)

◎平成26年度福生市下水道事業会計決算認定について

問 ゲリラ豪雨や台風時の雨水対策は。

答 市内パトロールの実施、道路冠水、集水ますの詰まり等の対策を施す。

問 公共下水道施設整備事業負担金とは。

答 都で行う都道整備事業の工事で、下水管布設の際、工事費用の一部を都が負担するものである。

## 市民厚生委員会

9月16日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決・認定されました。

◎福生市介護保険条例の一部を改正する条例

問 減免申請期日の変更による市民への利益、不利益は。

答 減免申請の提出期限が延長されることから、申請希望者は利用しやすくなり不利益が生じるこ

とはないと考える。

◎福生市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例

問 減免申請の提出期限が延長されるが、急に申請が出た場合の対応は。

答 既に納付済みの方に對しては、介護保険と同様に還付で対応する。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(歳出予算のうち市民厚生委員会所管分)

問 保育所運営費の中で、地域型保育給付事業のみ、都の補助が2分の1になっている理由は。

答 地域型保育である小規模保育園は、市の認可事業であり市が責任を担うことから、都の補助が2分の1になっている。



▲市内に開設されている小規模保育園

◎平成27年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 予備費の金額が、約2億5700万円と大きい理由は。

答 市が支払う医療費は月額3億円から4億円であ

り、医療費は変動する金額が大きく予測が難しいので、平成26年度の決算で生じた余剰額を予備費に計上した。

◎平成27年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 介護給付費準備基金積立金の目的と他市との比較は。

答 今後の介護保険給付費等の財源不足に備えるため、基金の積み立てを行うもので、平成26年度末現在で26市中、下から2番目の基金保有高である。

◎平成26年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

問 ジェネリック医薬品を使用することによる効果は。

答 被保険者については約133万円、保険者である市については約372万円の効果があった。

◎平成26年度福生市介護保険特別会計決算認定について

問 介護保険電算委託料の内容は。

答 平成27年度からの制度改正に伴い、給付要件等が変更になったことなどから、プログラムの改修を行った。

◎平成26年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

問 市において、75歳以上の医療費を無料化する

場合、かかる費用は。

答 東京都後期高齢者医療広域連合より、福生市の被保険者負担額が、4億6152万9522円と報告されているので、無料化を行う場合、この金額が新たに市の負担になるものと考えられる。

## 総務文教委員会

9月17日に委員会が開催され、議案5件を審査し原案のとおり可決されました。なお、陳情1件は、審査未了となりました。

◎福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

問 個人情報開示請求等で本人の委任による代理人が加えられたが、代理人とは。

答 代理人は、主に税理士や社会保険労務士等が想定される。

問 担当者の過失や故意等、ハッキングなどの情報セキュリティ対策は。

答 システム運用上の体制、人的対策、機器等のパスワード、アクセス制限等の対策を講じている。

◎福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

問 地方税における猶予制度で、大きな変更点は。

答 差し押さえ物件を換価するなどの処分に対し、換価の猶予は従来、職権で行っていたが、申請による猶予制度ができた。

問 たばこ税の旧3級品

の改正で影響は。

の改正で影響は。

答 平成26年度の本数実績420万本で試算すると平成28年度で160万円増、29年度で340万円増、30年度で600万円増、31年度で1100万円増の見込みである。

◎福生市都市計画条例の一部を改正する条例

問 追加された規定の内容と経緯は。

答 家庭的保育事業等の規定の追加で、平成27年4月から開始した子ども・子育て支援新制度の改正に合わせた。

◎福生市手数料条例の一部を改正する条例

問 個人番号カードの交付を受けるに現在の住民基本台帳カードは使えなくなるのか。

答 現在の住民基本台帳カードは発行日から最大10年有効だが、個人番号カードの交付を受ける際に引き換えとなる。

問 個人番号カードを紛失、盗難にあった場合はどうするのか。

答 個人番号カードコールセンターや市役所に連絡し、カードの一時停止を行う。また、カードは再発行が可能である。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(歳入予算全般及び歳出予算のうち総務文教委員会所管分)

問 民生費都補助金のうち児童福祉費補助金の内

訳が変わった理由は。

答 子ども・子育て支援法の施行に伴い、都でも子ども・子育て支援交付金として一括したため。

品等について検討は。

答 庁内で検討している。

問 もくせい会館建設の地域住民への説明は。また、町会等で使えるのか。

答 建設業者が決定したのち説明会を実施する。また、町会等の利用は、今までどおり可能である。

◎福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

問 個人情報開示請求等

で本人の委任による代理人が加えられたが、代理人とは。

答 代理人は、主に税理士や社会保険労務士等が想定される。

問 担当者の過失や故意等、ハッキングなどの情報セキュリティ対策は。

答 システム運用上の体制、人的対策、機器等のパスワード、アクセス制限等の対策を講じている。

◎福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

問 地方税における猶予制度で、大きな変更点は。

答 差し押さえ物件を換価するなどの処分に対し、換価の猶予は従来、職権で行っていたが、申請による猶予制度ができた。

問 たばこ税の旧3級品の改正で影響は。

答 東京都後期高齢者医療広域連合より、福生市の被保険者負担額が、4億6152万9522円と報告されているので、無料化を行う場合、この金額が新たに市の負担になるものと考えられる。

## 議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。



▲建て替えが予定されるもくせい会館

## 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデジジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。☎042-551-1523

### ○デジジー (DAISY) とは

デジタル録音図書の国際標準で、聞きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

## 「ご利用くださいインターネット議会中継」

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じただけだと思います。「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご利用ください。

◆**配信内容** 本会議のライブ映像と録画映像  
※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

◆**アクセス方法**  
福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

## ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

## 平成27年第3回定例会本会議の概要

- ・傍聴者数 延べ97人
- ・インターネット議会中継閲覧数(9月1日～9月29日) 延べ358件

# 特別委員会活動から...

### 議会改革に関する特別委員会

7月29日にタブレット端末を導入した立川市議会を視察しました。実際にタブレット端末を手に取り機能や使い方を体験し、調査・研究を行いました。立川市議会での調査研究内容は次のとおりです。

◆**導入のメリット**

- ・市政報告会などで容易にデータを示しながら説明することができる。
- ・大量の資料が整理収納されており活用しやすい。
- ・各種情報提供に要する時間が短縮できた。

◆**セキユリティ対策**

- ・公開情報を掲載しているため、特に対策は講じていない。

◆**今後の展望と課題**

- ・現在は、紙資料の配布も併用しているが、さらに削



▲立川市議会のタブレット端末活用を視察

減を進めていく。

◆**7月29日にタブレット端末を導入した立川市議会を視察しました。実際にタブレット端末を手に取り機能や使い方を体験し、調査・研究を行いました。立川市議会での調査研究内容は次のとおりです。**

◆**導入のメリット**

- ・市政報告会などで容易にデータを示しながら説明することができる。
- ・大量の資料が整理収納されており活用しやすい。
- ・各種情報提供に要する時間が短縮できた。

◆**セキユリティ対策**

- ・公開情報を掲載しているため、特に対策は講じていない。

◆**今後の展望と課題**

- ・現在は、紙資料の配布も併用しているが、さらに削

◆**先進的な議会だよりの発行数・作成費用・費用対効果を調査したい。**

◆**タブレット端末導入**

◆**9月18日に委員会が開かれ、他自治体の「議会報告会」資料、先進的な「市議会だより」等を参照しつつ、次の3点について各委員の意見を求めました。**

◆**議会報告会について**

- ・市民の関心を高めるためには、まず議会の傍聴に

また、これらの活動に

対し加藤市長は、横田基地司令官ダグラス・C・デラマター大佐に感謝状を贈呈した。

②米国独立記念日の7月2日(木)午後8時頃から約20分間にわたり、打上げ花火が打ち上げられた。

③警戒対応能力の訓練が、8月17日(月)の日にPAS(注)を使用し行われるとの情報があった。

④MV-22オスプレイの飛来について、4件の飛来を確認し、厚木飛行場、岩国飛行場、または、キャン富士との往復のため離着陸を行った。なお、この件については、横田基地周辺市町基地対策連絡会により北関東防衛局に対し安全対策及び騒音配慮等について要請を実施。市民からの苦情等は3件あり、対応した。

⑤8月31日(月)、日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策等について、市単独で横田基地等に要請した。

併せて、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会により横田基地等に要請した。

⑥横田基地関係係車両からの銃弾等の落下事故は、9月8日(火)午前10時30分頃、国道16号牛浜北通り入口交差点付近で、横田基地関係車両から未消尽弾1個と空薬きょう269個が落下し道路に

散乱した。

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会により横田基地等に要請した。

⑦人員降下訓練が、9月15日(火)及び17日(木)の通常運用時間帯(午前6時から午後10時)に横田基地所属C-130輸送機により実施され、期間中の降下人員数は、延べ約20名程度であった。この件については、横田基地周辺市町基地対策連絡会により、横田基地に対し安全対策等について要請した。

⑧9月19日(土)、20日(日)に行われる日米友好祭について、市ホームページに公共交通機関利用促進及び牛浜駅以外の駅の利用促進を掲載する。

(注)以前は、ジャイアントボイスと呼ばれるもので、大音響の出る特殊なスピーカーを使用し、サイレンや広報を行う。

九月議会も終わる頃、福生市の木「もくせい」の香りが街角ごとに漂っていました。コスモスも順番を待っていたかのよう

## 編集後記

九月議会も終わる頃、福生市の木「もくせい」の香りが街角ごとに漂っていました。コスモスも順番を待っていたかのよう

に咲き始め、店先には栗やハツ頭が顔を見せ始め、秋へのページをめくる楽しさを実感する季節になりました。

今議会では、平成26年度の決算審査のほか、マインナー関連で活発な審議が行われました。

また市民生活に直結するサービスを担う福生市では、子育て・教育環境の整備、老朽化した公共施設の維持・更新など、将来にわたる財源確保が不可欠です。2017年の消費増税を控え、国に「地方財源の拡充に関する意見書」を提出することを決定し提出しました。

話は変わりますが、昨年10月は、市内に「猪」出現のニュースが飛び込んできました。体育館の周りは大騒ぎになり、その時は、体育館の若い職員に市民が加わって、テニス用のネットを使い、やっとり押しやること

ができました。普段は人を見たと逃げる野生動物ですが、この季節には突進してくることがあります。猪を見たら近寄らず、身を隠し通報して下さい。

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会により横田基地等に要請した。

併せて、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会により横田基地等に要請した。

⑥横田基地関係係車両からの銃弾等の落下事故は、9月8日(火)午前10時30分頃、国道16号牛浜北通り入口交差点付近で、横田基地関係車両から未消尽弾1個と空薬きょう269個が落下し道路に

散乱した。

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会により横田基地等に要請した。

⑦人員降下訓練が、9月15日(火)及び17日(木)の通常運用時間帯(午前6時から午後10時)に横田基地所属C-130輸送機により実施され、期間中の降下人員数は、延べ約20名程度であった。この件については、横田基地周辺市町基地対策連絡会により、横田基地に対し安全対策等について要請した。

⑧9月19日(土)、20日(日)に行われる日米友好祭について、市ホームページに公共交通機関利用促進及び牛浜駅以外の駅の利用促進を掲載する。



▲多くの人がぎわった日米友好祭(横田基地公式HPより/撮影者 Senior Airman David Owsianka)